

行雲流水

No. 141 令和3年12月24日発行

いよいよ来た「オミクロン株」

校長 寒河江 正人

本校保護者の皆様、
日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より深く感謝申し上げます。

本日をもって、1年間で最も長い**2学期の教育課程87日間**が終了致しました。
思えば、この2学期は「**新型コロナ第5波**」と向き合う闘いの日々でありました。
「**もしや、感染か?**」という不安がよぎる「**ニアミスのケース**」も幾度かございました。

しかし、保護者の皆様に常々お願いしておりますとおり、どのご家庭におかれましても、発熱等の風邪様疾患の症状に应运じて、迅速に医療機関を受診なされ、医師の指示に従い、適切に対応していただき、本校に診断結果と周辺状況等を報告してくださいました。

おかげさまで、2学期の教育課程を大過なく維持・継続して実施することが叶いました。この場をお借りしまして、重ねて厚く御礼を申し上げます。

さて、一方、**12月23日(木)時点**の報道等において、
海外渡航歴のない大阪府の家族に「**オミクロン株**」への感染が確認されました。
岸田文雄首相は「国として、**市中感染の事例**として受け止め、対策を徹底する。」と述べています。
検疫では、**新たに72人**が確認され、日本国内の**累計は160人**となりました。

11月26日に「**WHO(世界保健機関)**」が**南アフリカ**等での感染確認に基づいて、世界的な警戒対象に指定し、監視体制を強化してから、**わずか27日目**。
わが日本国内での市中感染の確認まで、1ヶ月もかかっておりません。
この「オミクロン株」の「すさまじい感染拡大のスピード」には驚くばかりです。
山形県・東根市に「第6波」が到達するの、そう遠くない時期なのかもしれません。
あらためて「検温・体調確認・マスク着用・手洗い・手指消毒・換気など」の徹底を!!

それでは、保護者の皆様、
ご家族の健康と安心安全を第一に、感染防止の徹底にさらなるご配慮をいただきまして、
健やかで幸せな新年を迎えられますよう、心よりご祈念申し上げます。